

- 十勝川は北海道の屋根である大雪山連峰十勝岳より音更川、札内川、利別川等幾つもの河川が合流し、十勝平野を悠々と流れる一級河川です
- 洪水時に流水を分流する「千代田新水路」は、十勝川の中流部に位置し、地域の財産である千代田堰堤を残しながら流下能力不足を解消し、治水安全度を向上させるため作られました
- 完成10周年を記念して、地元の高校生や住民の方々を対象に施設見学会を開催しました。施設の目的など概要説明のほか、普段は見ることの出来ない通水見学や土のう造成機の運転体験、排水ポンプ車等災害対策車の見学、水防工法の見学など防災に関わる様々な取り組みについて紹介しました



千代田新水路

施設の概要説明



実験水路の通水見学



現地見学会開催概要

- 日 時：平成28年7月21日（木）
9:30～11:30
- 場 所：十勝川千代田新水路
（第4ゲート付近他）
- 実施内容：施設の概要説明
実験水路の通水
災害対策車展示・実演
水防工法見学
- 参加者：帯広農業高校、帯広工業高校
地域住民 計60名

土のう造成機運転体験



災害対策車/水防工法の見学

